



由木西

“心の中は分からぬのだから・・・”

校長 植杉 義久

1月24日(土)の道徳授業地区公開講座には、多くの方にご来校いただき、誠にありがとうございました。当日は道徳の授業公開に加え、3校時に「原爆体験講話」を実施し、原爆体験伝承者である渡辺菊乃さんにご講演いただきました。広島の被爆者である故・平田忠道さんから受け継がれた被爆体験や、被爆の実相、そして平和への強い思いについて、丁寧にお話くださいました。講演に参加した4・5・6年生は、40分間、真剣に耳を傾ける姿が見られました。今の日本で生活する子どもたちにとって、「戦争」は実感しにくい出来事かもしれません。しかし、世界に目を向ければ、戦争は今も現実の問題として存在しています。今回の講話が、過去の出来事として知識を得るだけでなく、「自分たちがこれからどのような社会をつくっていくのか」を考えるきっかけになればと願っています。

さて、ここからは少し話題を変えます。

以前、息子と「実社会の仕組みを疑似体験できるキャリア形成支援施設」を訪れたことがあります。そこでは、飲食業や体を動かす仕事、車に関わる仕事など、さまざまな職業を体験することができます。息子はどの体験にも嬉々として取り組んでいました。表情や言動から、楽しんでいる様子が伝わり、帰り道でも体験した仕事の話を次々としていました。そこで、「一番楽しかった体験はどれだった?」と尋ねてみました。私は飲食業の体験だろうと予想しましたが、違うと言います。高い所に上る仕事、運送、俳優、消防士、パトロールなど、思いつくものを次々に挙げましたが、どれも外れでした。最後にようやく出てきた答えは、帰宅時刻が迫る中、たまたま空いていた「パソコンでポスターをつくる」仕事でした。それを体験中の息子は、眉間にしわを寄せ、笑顔もなく、ほとんど言葉を発することもありませんでした。正直なところ、親の目には楽しそうには見えませんでしたが、本人にとってはそれが一番楽しい体験だったのです。それ以来、同じような機会があるたびに「一番楽しかったことは何だった?」と聞いてみましたが、一度も当てることはできませんでした。そのたびに、「子どもの心は、親であっても分からぬものなのだ」と感じさせられました。



前置きが長くなりましたが、ここからが本題です。親子でさえも心の中を完全に理解することは難しいのですから、他人同士、ましてや子ども同士であればなおさらです。しかし、相手の心の中は分からなくても、「想像する」ことはできます。想像ですから、必ずしも正解とは限りません。それでも、相手の気持ちをあれこれと考えることが、相手の心に近づこうとする姿勢となり、理解につながっていくのだと思います。この「想像する力」は、よりよい人間関係を築き、円滑なコミュニケーションを生み出すために欠かせません。子ども同士のトラブルの中にも、「自分の言動で相手がどう感じるか」「その結果、どのようなことが起こるか」を少し想像できていれば、防げたものが少くないようになります。

想像する力は、時間をかけて身に付くものです。国語や道徳の学習はもちろん、学校行事や日常生活を含めたすべての教育活動の中で、発達段階に応じて育んでいく必要があります。当然学年が上がれば求められる「想像する」内容も高度になります。本校は人数が少なく、学年を超えて子ども同士が接する機会が多い環境にあるため、相手の様子をよく観察し、気持ちを想像するチャンスにも恵まれています。この環境を生かしながら、子どもたちが互いを思いやり、みんなが楽しく過ごせる学校づくりを進めていきたいと考えています。

冒頭の戦争の話に戻ると、もし人が相手の立場や苦しみを想像することができれば、争いや戦争は起こらないのではないかと思います。子どもも大人も小さな想像の積み重ねができれば、平和な社会につながっていく信じています。学校生活も同じです。そのためにも、学校と家庭が連携しながら、子どもたちの「想像する力」を大切に育てていきたいと思います。今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

1日	曜	2月の行事予定					
1	日		1	2	3	4	5
2	月	安全指導	5	5	5	5	5
3	火	委員会	5	5	5	6	6
4	水	邦楽鑑賞 5年 PTA運営委員会 14:45	5	5	5	5	5
5	木	新入学児童保護者説明会 入学受付 保育体験会 小泉家屋敷見学 3年 ●	4	4	6	6	6
6	金	たけのこの会(13:30~14:30)	5	5	6	6	6
7	土						
8	日	衆議院選挙					
9	月	なわとび週間始	5	5	5	5	5
10	火	よみきかせ クラブ(3年体験)	5	5	6	6	6
11	水	建国記念の日					
12	木	図書集会 上柚木戦跡見学 3年 ● 小教研音楽部授業 6年 学校運営協議会(17:00~18:00)	5	6	6	6	6
13	金	なわとび週間終 小小連携 3・4年(子ども祭り交流)	5	5	6	6	6
14	土	PTA 性教育講座 10~12時 都学校美術展始					
15	日						
16	月	SP 6校時	5	5	5	6	6
17	火	クラブ ◆	5	5	5	6	6
18	水		5	5	5	5	5
19	木	放送集会 ●	5	6	6	6	6
20	金		5	5	6	6	6
21	土						
22	日						
23	月	天皇誕生日					
24	火	クラブなし 6校時 ぐんぐんタイム ○	5	5	5	6	6
25	水		5	5	5	5	5
26	木	たてわり集会	5	6	6	6	6
27	金		5	5	6	6	6
28	土	由木地区青少対 14時~					

笑顔の花咲く緑の丘

八王子市立由木西小学校HPでも見られます

学校生活支援シートを利用されている保護者の方へ

・3学期の保護者会の際、今年度と来年度の学校支援シート等をお渡しいたします。個人情報資料のため、保護者会を欠席された場合は、後日来校していただき、担任からの手渡しとなりますのでご了承願います。

保護者サロンのご案内

令和7年度(2025年度)プログラム



お子さまの発達のこと、様々な心配やご不安をお持ちの保護者の方々を対象に、毎回異なるテーマを設定し、講師による講話や相談、参加者同士の語らいのひとときをご提供いたします。ほっと一息ついていただき、子育てを巡る気づきや発見をお手伝いできればと思います。

回	テーマ・講師	開催日
1	子どもの発達特性の理解と支援 -児童精神科医の視点から- 駒木野病院 児童精神科医 岩垂 喜貴 氏	令和8年 1/24 (土)
2	学習の苦手さをサポートする 明星学苑 明星小学校 心理士 小笠原哲史 氏	2/5 (木)
3	親子がともにいきいき子育て -心理学から学ぶ- 創価大学名誉教授 (臨床心理士・公認心理師) 高野久美子 氏	2/20 (金)
4	親自身のセルフケアを考える -私の子育て体験を交えて- 元東京都教育相談センター 今村 泰洋 氏 主任教育相談員 (臨床心理士)	3/13 (金)

保護者(パパ・ママ)

サロン

専門家とともに

参加無料

対象|市内在住の就学前～中学生の保護者

時間|10:00～12:00

定員|各回80名(先着順)

会場|教育センター(八王子市散田町2-37-1)

申込み|右のQRコードから
12/19(金)
8:30より受付開始

※ご興味のある回のみのご参加も可能です。

お問合せ|664-1135

事務局:八王子市教育委員会 教育指導課支援・相談担当(教育センター)



1/24 被爆体験伝承者講演会

- SC[スクールカウンセラー来校]
- ◆ALT[英語講師来校]
- ◎都心理士訪問